平成30年8月26日執行
香川県議会議員補欠選挙

選挙公報

高松市選挙区
香川県選挙管理委員会

無所属
寺嶋まさお

輝けるかがわへ

生活、将来への不安を取り除き明るい希望に満ちた未来を共に創造していく事は今、政治にとって急務と考えます。私は長年、国内外の音楽の世界で活動してまいりました。音楽の持つパワー、そして郷土香川の美しい風土、芸術、食などの包括的文化と県内の経済を結びつけ相乗的発展を目指し明るい未来に繋げてまいります。新しい視点と感覚で県政の諸課題に向き合い、はばたく企業、すてきな人々と共に、明日に、そして未来につながる香川を創ってまいります。

もってる香川

うつくしい風土
はばたく企業
すてきな人々

「明日、そして未来へつながる香川」実現のための3つの取り組み

1 経済と文化の相乗的発展
屋島の誇る美しい夕日、歴史ある屋島寺、古戦場、趣ある茶屋、そして名物のうどん・骨付き鳥などの食を観光に結びつける為、山麓の駐車場整備、高松駅（玉藻城）からのシャトルバス、ロープウェイの設置などを目指す。
四国新幹線の導入を進め県民、観光客の県内外への移動手段の整備を充実させると共に雇用や経済連鎖を生み出し、またハワイのダイヤモンドヘッドとの交流を確立し国内外の認知度を高め観光客の増加を計る。

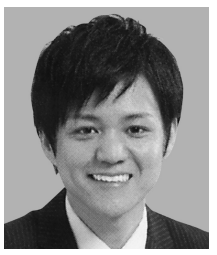
2 人に優しい道造り
高齢者や車椅子利用者、自転車に優しいバリアフリーな道路整備を目指す。また、コミュニティバスや、買い物や通院に使用出来るタクシーの導入を検討し、高齢者の暮らしやすい街造りを目指す。

3 子育て支援環境整備と人口減少問題の解決
本年5月に示された「高松市認可外保育施設入所第二子等保育料助成金」などを利用し、安心して子育ての出来る環境を整え、次世代を見据えた未来の香川県を担う青少年の育成を目指す。
認可保育所に加え自治体による認証保育園の設立。また県内産業、企業の振興及び企業誘致を推進するとともに、行政・教育機関・企業の連携の強化を図り、UJIターンの促進を目指す。

昭和35年　7月17日 高松市高松町生まれ
昭和42年　高松東幼稚園 卒園
昭和48年　古高松小学校 卒業
昭和51年　屋島中学校 卒業
昭和54年　高松第一高等学校 卒業
昭和60年　東京音楽大学 卒業

★TOKYO自民党政経塾 専門政治コース講座 12期修了
（鴨下一郎 自民党東京都連会長 主宰、深谷隆司 自民党東京都連最高顧問 塾長）

★自由民主党香川政経塾 第4期 修了
（平井卓也 自由民主党香川県支部連合会会長 名誉塾長）



日本共産党
秋山時貞（あきやま ときさだ）
32歳

ごあいさつ

「若者に希望を」「高齢者に安心を」そんな政治を私はめざします。憲法を生かし、くらし・福祉優先の県政に変え、若者がかがやく香川をつくります。

若い力で県政を変えます！
Let's change! we love kagawa!

- 国保料・介護保険料を引き下げます
- 高松でも子どもの医療費を中学卒業まで無料にします
- 県独自の給付制奨学金制度の拡充を
- ブラック企業・ブラックバイトをなくします
- 問題だらけの県議会の海外視察は中止させます

高松から アベ暴走政治 ノー の声を！

■略歴
1986年生まれ
大阪産業大学経済学部卒　電子機械メーカー勤務を経て
現在日本民主青年同盟香川県委員長　党県委員

声明

選挙は民主主義の基盤をなすものであり民主政治のさらなる発展のために明るめきれいな選挙をめざします。選挙に立候補する者が誠実に事務を行うことはもちろん、候補者及び選挙運動に携わる者が良識ある行動をとるとともに立候補者としての自覚に基づき政治意識を高めます。
選挙は立候補者が政治に参加する重要かつ基本的な手段であり立候補者は、今回の選挙が、県政にとって重要な選挙であることを自覚し、選挙公報やインターネットなどを通じて発信される情報等を通じて政策や主張をしっかり見極めて、進んで参加します。犯罪のない明かるい町造りをめざします。

善岡廣美

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。
なお、汚損等がある場合は、市町選挙管理委員会へご連絡ください。